

みのかも

2010
4/15
April
No.910

くらしの情報紙

MINOKAMO Public Relations Magazine



表紙
写真

美濃加茂市消防音楽隊創立35周年記念コンサート

3月28日(日)、美濃加茂市消防音楽隊の創立35周年を記念したコンサートが文化会館で開かれ、消防音楽隊員が約500人の観客を前に、迫力あるステージ演奏を展開しました。

02 くらし NAVI みのかモード
介護予防ではつらつ生活
考えよう。共生時代

03 くらし NAVI お知らせワイド
05 くらし NAVI 情報かわら版
08 文化の森からのお知らせ など

介護予防で はっぴー生活

シリーズ 6

定年退職による生活の激変、子どもの独立による環境の変化、配偶者や両親、友人や大切な人との死別など、高齢期にはさまざまな喪失感・孤独感を感じることがあります。

そうした体験がうつ病の引き金になってしまうことも少なくありません。うつ病を正しく理解しましょう。

●高齢期のうつ病

☆ここ2週間くらいの中にこんなことを感じることはありませんか？チェックしてみましょう！

1	毎日の生活に充実感がない	はい	いいえ
2	これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	はい	いいえ
3	以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	はい	いいえ
4	自分が役に立つ人間だと思えない	はい	いいえ
5	わけもなく疲れたような感じがする	はい	いいえ

※「はい」に2つ以上チェックが入った場合は、心の元気が落ちている恐れがあります



うつ病は病気であり、本人の気の持ちようだけで治すことは難しく、最悪の場合には自殺に至ってしまうこともあります。早めに専門医(精神科・心療内科など)に相談し、適切な治療を行いましょう。

●つらい気持ちを話してみましょう

家族や信頼できる友人などに協力してもらうことを考えてみましょう。

●生活リズムを整えましょう

できるだけ決まった時間に起床し、決まった時間に床につくようにしましょう。

●重要な決定はしないようにしましょう

心の健康状態が悪いときには、適切な判断ができにくくなっています。人生にかかわるような重要な事柄についての決定は先延ばしにしましょう。

●自分の負担を軽くしましょう

仕事や家事などは、とりあえず今やらなければならないことだけ処理するようにしましょう。

●十分休養しましょう

自宅療養は有効なうつ病対策です。無理せず、体と心を休めましょう。

うつ病にならないための
日常生活の
ヒント

問 長寿支援センター 24・7370

Bom Dia

シリーズ

考えよう。共生時代 ②9

新年度

ブラジルには「年度」というものがなく、基本的には西暦が変わると学年や会計年が変わります。ですから、日本に来たときにはとても戸惑いました。

来日してから子育てを始めたわたしは、子どもが小学校へ入学するときに、あらためて日本の「新年度」を実感しました。

卒園式や入学式が、「3月〇日、4月〇日」などに行われるのが不思議でした。わたしにとつてはどうして「年」の途中にこのようなイベントをやるのか分からず、「ブラジルのように12月に終わって1月から始めたほうが紛らわしくないのでは？」と思ったのですが、日本で暮らしているうちに、「季節」と「新年度」が深くつながっていることが分かり、感心しました。

冬をずっと耐えていた植物が芽を出し、若葉がもえ、満開の桜など、「新たな始まり」を季節でも感じるようになりました。

ただ、世界の多くの国では学年の進級の時期は「夏」が多く、進級が決まったからの休暇となるため、日本と違って、夏休みの作品や宿題などの心配がなく過ごせるのも良いな、と思います。

当然のように過ごしていて、気付かないことはたくさんあります。わたし自身も美濃加茂市へ来て20年が経ちましたが、あらためて気付くことがまだまだあります。皆さんにもその「違い」を知っていただくと、外国の違った面を感じていただければと思います。(文責 久保田)

「市政懇談会 ～まちづくりトーク～」を開催します

市政懇談会を市内8カ所で開催します。

この懇談会は、市長が今年度からスタートする第5次総合計画の特徴やこれからのまちづくりの考えなどを語り、皆さんとまちづくりに関する意見交換を行いながら、共にまちづくりを進めていくことを目的に開催します。

市長と気軽に話をしてみませんか。皆さんのご参加をお待ちしています。

◇と き

地 区	開催日	時 間	会 場
太田地区	5月7日(金)	午後7時～	中央公民館
加茂野地区	11日(火)	午後7時～	加茂野公民館
下米田地区	14日(金)	午後7時～	下米田公民館
山之上地区	18日(火)	午後7時～	山之上コミュニティセンター
古井地区	21日(金)	午後7時～	上古井公民館
伊深地区	25日(火)	午後7時～	伊深公民館
三和地区	28日(金)	午後7時～	三和公民館
蜂屋地区	31日(月)	午後7時～	蜂屋公民館



問 市政情報課 内線 243

◇申込み 不 要

※お住まいの地区会場に直接お越しください

市税の前納報奨金制度を廃止しました

この制度を創設した当時の目的(戦後の混乱した経済状況の中での税収の早期確保、納税意識の向上など)が達成されたことや、市県民税を給与や年金から天引きされている人には制度の適用がなく、公平性に欠けることなどの理由で、平成22年度からの固定資産税・都市計画税、市県民税の「納期前納付(前納)報奨金制度」を廃止しました。

なお、納付書または口座振替による全納(一括前納)については、今までどおり行えます。

また、市では納付に便利な口座振替をお勧めしていますので、ぜひ、ご利用ください。

問 税務課 内線 510

皆さんの

ご意見を募集します

市民意見公募

パブリックコメント

「美濃加茂市景観条例(案)」について

「美濃加茂市景観条例(案)」は、「美濃加茂市景観計画」の運用方法を定めるものです。

この景観条例について、皆さんのご意見をお寄せください。

■景観条例(案)の閲覧

◇と き 4月15日(木)～5月14日(金)

午前8時30分～午後5時15分

※土・日・祝日は除く

◇と ころ 都市計画課 ※市ホームページでもご覧になれます

◇提出方法 5月14日(金)までに、直接または郵送(〒505-8606 太田町3431-1)、FAX(27・3863)、メール(goiken2@city.minokamo.lg.jp)で住所・氏名・電話番号・ご意見を記入し、都市計画課へ

問 都市計画課 内線 255

ヒブワクチンの接種費用を助成します

ヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチンの予防接種をした人に、接種費用の一部を助成します。ヒブワクチンは、ヒブという細菌によって引き起こされる髄膜炎などの感染症を予防する任意(実費)のワクチンです。

◇助成金 1人1回のみ5,000円まで助成

◇対象 生後2カ月～5歳未満で、平成22年4月1日以降に接種し、接種日に美濃加茂市に住民票がある人

◇申込み ヒブワクチン予防接種をした後、直接健康課へ

※母子健康手帳、接種したことが確認できる書類(医療機関において接種日、接種医師名などが記載された母子健康手帳や接種済証など)、ヒブワクチン接種料金の領収書(原本)、振り込み口座が分かるもの(通帳など)、印鑑(スタンプ式は不可)をお持ちください

新生児聴覚検査の費用を助成します

新生児聴覚検査をした人に、検査費用の一部を助成します。新生児聴覚検査は、新生児期(出生後2日目ごろ)の入院中、または外来で行われる任意(実費)の検査です。

◇助成金 1人につき3,000円まで助成

◇対象 平成22年4月1日以降に出生し、検査実施日に美濃加茂市に住民票がある人

◇申込み 聴覚検査をした後、直接健康課へ

※母子健康手帳、新生児聴覚検査結果票、新生児聴覚検査料金の領収書(原本)、振り込み口座が分かるもの(通帳など)、印鑑(スタンプ式は不可)をお持ちください

問 健康課 内線 388

平成22年度軽自動車税の減免申請を受け付けます

4月1日現在、体に障がいのある人などが所有している軽自動車などで、一定の要件に当てはまるものについて、軽自動車税を減免します。対象となる人は、毎年手続きが必要です。

◇申請期間 4月19日(月)～5月24日(月)

◇申請場所 税務課

◇対象 ①身体障害者手帳または戦傷病者手帳の交付を受けている人
②精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人で、通院医療費の公費負担を受けている人
③療育手帳の交付を受けている人

※障がいの程度によっては、対象にならない場合がありますのでご相談ください

対象者	所有者	運転者	使用目的
18歳以上で、上記①に当てはまる人	本人	本人	主に、日常の生活に使用
18歳未満で上記①～③のいずれかに当てはまる人	本人または生計を同じにする人	生計を同じにする人 または常時介護する人	主に、日常の生活手段として通学、通院、通所または仕事のために使用

◇減免台数 原動機付自転車、小型特殊自動車、軽自動車または二輪の小型自動車のうち1台

※普通自動車で減免を受ける場合は、軽自動車では減免を受けられません

◇申請に必要なもの

- ①身体障害者手帳、戦傷病者手帳、精神障害者保健福祉手帳または療育手帳のいずれか
- ②運転免許証 ③車検証 ④印鑑
- ⑤生計同一証明書(運転者が身体障がい者など本人ではない場合)
- ⑥常時介護証明書(運転者が身体障がい者などのみで構成される世帯を常時介護している場合)

※⑤、⑥の証明書は福祉課で交付されます。⑥については証明を受けるため事前に手続きが必要です

問 税務課 内線 212

手話奉仕員養成講座
受講生募集

福祉課 内線3226

初めて手話を学ぶ人のために、手話奉仕員養成講座を開催します。

◇とき 5月～10月までの

毎週金曜日

午後7時30分～9時

◇ところ 総合福祉会館

◇対象 初めて手話を学ぶ

(手話奉仕員養成講座を受け
たことがない)人で、市内在
住、在勤、高校生以上の人

※申し込み多数の場合は市内

在住の人を優先します

◇参加料 1,200円

(テキスト代)

◇定員 30人

◇申込み

4月30日(金)までに、直接

または電話で福祉課へ

料理の楽しさを男性にも
男のわくわくクッキング

長寿支援センター 24・7370

ご飯の炊き方、だしの取り
方、魚のおろし方など料理の
基礎を、楽しく学んでみませ
んか。

◇とき 5月21日から6月

25日までの毎週金曜日

午前10時～午後1時

※午前9時30分から受け付け

※6月11日は休み

◇ところ 中央公民館

◇対象

市内在住の60歳以上の男性

◇定員 20人(先着順)

◇参加料

1回300円(材料費)

◇持ち物

ふきん、エプロン、三角巾

◇申込み 4月30日(金)まで

に、直接または電話で長寿

支援センターへ

ウォークみのかも

スポーツ振興課 26・3241

さわやかな風を受けなが
ら、楽しくウォーキングしま
しょう。

◇とき 5月8日(土)

午前9時～11時

※雨天決行

◇受付 午前8時40分～

(健康の森集会所)

◇コース 山之上コース

(6キロ)

◇参加料 100円

(18歳未満無料)

※ウォーキングに適した服装

で、水筒などは各自で持参

してください

ダボ市青少年交流事業

多文化共生課 内線362

姉妹都市ダボ市へ派遣する
生徒を募集します。

◇派遣日程

7月27日(火)から8月7日

(土)までの12日間(予定)

◇派遣先

オーストラリア国ダボ市

◇定員 6人

◇応募資格 市内在住または

在学の中学・高校生で、こ

の事業に積極的な研修意欲

があり、帰国後にダボ市か

らの交換留学生受け入れな

ど、協会事業について活発

に活動ができる人(保護者

の承諾が必要です)

◇選考方法

書類審査、面接審査など

◇参加費用 15万円程度

※別途パスポート申請や保険

などの費用が掛かります

◇申込み

4月30日(金)午後4時まで

に、申請書を美濃加茂国際

交流協会事務局(まちづく

りセンター内)へ

※申請書は美濃加茂国際交流

協会にあります

※詳しくは、美濃加茂国際交

流協会(24・7771)へ

第4土曜映画会

入場
無料

◇とき 4月24日(土)

午前10時～

◇ところ 中央公民館

◇映画 『ギザ耳うさぎ』
『イソップワールド』

問 生涯学習課 25・4141

国際博物館の日

毎年、5月18日は「国際博物館の日」です。

この日、企画展「水辺の時間～内山りゅう
写真展」の入場料を無料とし、さらに、先着
10人に「切り絵でつくる水辺の生き物」の切
り絵セットをプレゼントします。

問 文化振興課 28・1110

現代アートと
音楽の融合

きそがわ日和

中山道沿いの町家や商店をギャラリーにした現代アート展
や、小松屋でのクラシックフリーライブ、祐泉寺境内でのク
ラフトマーケット、オリジナルフードが楽しめるオープンカ
フェなど、太田宿界隈でゆっくり休日を過ごしていただくイ
ベントを開催します。

◇とき 4月30日(金)～5月9日(日)

午前10時～午後5時

◇ところ 中山道太田宿界隈

◇内容

- ・町家アート展「川のほとりのいろかたち」
- ・彫刻家 眞板雅文追悼講演会 6日(木)
- ・旅籠クラシックフリーライブ 2日(日)、3日(祝)
- ・クラフトマーケット 2日(日)、3日(祝)
- ・オープンカフェ 2日(日)、3日(祝)

問 商工観光課 内線263

2011年みのかも成人式開催日を変更

問 生涯学習課 25・4141

毎年、成人の日に開催してきた「みのかも成人式」ですが、今年度から、日曜日の開催となりますのでご注意ください。

- ◇と き 平成23年1月9日(日)
午後1時30分～5時終了予定
- ◇ところ 文化会館
- ◇内容 式典・アトラクション・記念撮影など

- ◇対象 平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人で、美濃加茂市に住民登録を有する人。または、美濃加茂市に住民登録を有しない人で参加を希望する人

中央公民館講座 IT基礎講座

問 生涯学習課 25・4141

- ◇と き 5月17日(月)・20日(木)・24日(月)・27日(木)
・昼間コース 午前9時～11時
・夜間コース 午後6時30分～8時30分
- ◇ところ 中央公民館
- ◇内容 ワード(Word 2007)の基本操作を学習
- ◇講師 ITサークル美濃加茂
- ◇対象 市内在住・在勤・在学の人で、マウスやキーボードの操作ができる人
- ◇定員 各コース20人
- ◇受講料 2,000円(別途テキスト代金が必要)
- ◇申込み 4月28日(水)必着で、はがき(〒505-8606 太田町3425-1)に、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・希望するコースを記入し、生涯学習課へ

※申し込み多数の場合は抽選となります
※昼間・夜間コースの同時受講はできません

子ども読書の日 記念行事

参加料
無

■劇団「はらぺこ」

問 中央図書館 25・7316

- ◇と き 4月25日(日)
午前10時30分～11時15分
- ◇ところ 中央図書館
- ◇内容 フレデリック、はらぺこあおむしなど
- ◇対象 どなたでも

■カルタ会

問 東図書館 26・3001

- 『岐阜県方言カルタ』や『郷土カルタ』を使って、カルタとり大会を開催します。
- ◇と き 5月8日(土) 午前11時～正午
- ◇ところ 東図書館
- ◇対象 5歳以上
- ◇定員 30人
- ◇申込み 4月15日(木)から、直接または電話で東図書館へ

日本昭和村 誕生祭

玉緒ステージへの一般参加者を募集

日本昭和村誕生祭に中村玉緒村長が来園し、トークショーや落語家のお笑いステージを開催します。

このイベントの中で、7周年を記念した玉緒ステージへの一般参加者を募集します。

- ◇と き 4月18日(日) ◇対象 昭和7年7月生まれ(77歳)の人
- ◇申込み 4月17日(土)までに、電話(23・0066)で日本昭和村へ

問 商工観光課 内線261



広告

広告

水辺の時間～内山りゅう写真展

問 文化の森 28・1110

木曾川や飛騨川、長良川水系の河川、清水の利用、生活用水など、みのかもは今日でも水辺の風景を多く残しています。

この展覧会では、田んぼや川にすむ生き物、その生き物を取り巻く水環境の撮影を続けている写真家・内山りゅうさん(1962-)の作品をご紹介します。

なお、この展覧会は「全国豊かな海づくり大会 ぎふ長良川大会 みのかもサテライト」の行事と関連づけて行います。

◇とき 4月24日(土)～6月13日(日)

◇ところ 文化の森 ◇観覧料 200円(20人以上の団体は100円)

※かるちすとくらぶ会員、高校生以下は無料

※会期中には、ふらっとみゅーじあむ「切り絵でつくる水辺の生き物」を常時開催。写真展に登場する水辺の生き物を、画用紙を切り抜いて作ります(1回50円の材料費が必要です)

■内山りゅう

1962年東京生まれ。写真家。東海大学海洋学部水産学科卒業。

“水”に関わる生き物とその環境の撮影をライフワークとしています。

特に淡水にこだわり、“清らかな水”を取り巻く水環境にレンズを向け、創作活動を続けています。



© Ryu Uchiyama

■内山りゅうギャラリートーク

内山りゅうさんご本人による作品解説です。撮影時のエピソードを交えながら、川にすむ生き物や川への思いについて語っていただきます。

◇とき 5月8日(土) 午後2時～3時

◇ところ 文化の森

◇講師 内山りゅうさん

◇対象 どなたでも

◇参加料 企画展観覧料

※当日の入場済みの半券でも可能



© Ryu Uchiyama

ささゆりクリーンパーク「リサイクル自転車無料抽選会」

問 環境課 内線 306

◇とき 5月6日(木) 午前10時～

◇ところ ささゆりクリーンパークエコサイクルプラザ(可児市)

◇台数 10台

◇対象 自転車をささゆりクリーンパークまで取りに来れる人

◇申込み 4月24日(土)～5月4日(祝)までに、直接ささゆりクリーンパークへ

※4月27日(火)、4月29日(祝)、5月5日(祝)は休館日です

※炭化・乾燥汚泥肥料の配布は行いません。希望する人は、電話(26・6101)で緑ヶ丘クリーンセンターへ

※詳細については、ささゆりクリーンパーク(65・4111)へ

掲載広告を募集

◇広告枠サイズ 縦50mm×横80mm

◇掲載する位置 「情報かわら版」ページ下段

◇色彩 白黒

※詳細については、
代理店(株)宣通(052・979・1600)へ

問 市政情報課 内線 241

広告

美濃加茂市民 日本ライン下り割引
※本券を乗船窓口にお出しください
※コピー・ほかの割引券との併用は不可
※1枚につき10人まで有効



文化の森からののお知らせ

問 文化の森 28・1110

■まゆの家年中行事 「鯉のぼり立て」

生活体験館(まゆの家)の年中行事。鯉のぼりを立て、ショウブとヨモギを屋根にふきます。
◇と き 4月17日(土)～5月5日(祝)
◇対 象 どなたでも
※自由観覧

■文化の森ギャラリー2010/Woods Land Gallery

文化の森野外に、さまざまなアーティストたちが集い、壁も天井も無いギャラリーをいくつもオープンさせます。そのギャラリーで、それぞれのアーティストたちが美術作品を展示します。森の豊かな自然と、個性豊かな作品とが共演する展覧会です。
◇会 期 4月30日(金)～5月3日(祝)
◇対 象 どなたでも
※自由観覧

■ていねいな暮らし講座 「お茶摘み」

お茶の葉を摘んで、番茶作りの体験をします。
◇と き 5月3日(祝) 午前10時～午後2時
※雨天中止
◇対 象 どなたでも
◇定 員 20人
◇参加料 100円
※お弁当をお持ちください

■森のコンサート

子どもの日を文化の森のコンサートでお楽しみください。

◇と き 5月5日(祝) 午後2時～3時
◇出 演 松原 昭仁 ほか
◇対 象 どなたでも
◇定 員 200人
◇参加料 無 料

■第96回 森の朗読会

みのかも「声のドラマ」の会の皆さんによる朗読です。
◇と き 5月15日(土) 午後2時～3時
◇対 象 どなたでも
◇定 員 120人
◇入場料 無 料

■四季を食べる講座 「山菜料理」

知っているようで知らない山菜のあれこれ。あく抜きは?料理のバリエーションは?この講座で一挙に解決。
◇と き 5月16日(日) 午前10時～午後1時
※午前9時30分から受け付け
◇対 象 どなたでも
◇定 員 20人
◇参加料 300円
※エプロン、三角きんをお持ちください

■のんびり自然観察会

ちょこっと自然観察をしてみたいけど、という人へ。身近な自然を見直してみる、全5回の講座です。
◇と き ●1回目 「春の川浦川へ行くこう!」 5月9日(日) 午前10時～正午

●2回目 「三和の川と自然 ぼんやりウォッチング」 5月16日(日) 午前10時～午後3時
●3回目「チョウの羽を見よう」 7月31日(土)、8月1日(日) 午前10時～午後3時
●4回目「ひっつきむし」を見よう 11月14日(日) 午前10時30分～正午
●5回目 平成23年3月上旬 「春を見つけにいこう(仮)」
◇講 師 美濃加茂自然史研究会
◇対 象 どなたでも
※親子での参加もできます
◇定 員 15人
◇参加料 各回100円
※3回目は別途材料費400円が必要
◇申込み 4月30日(金)必着
※5回分まとめてお申し込みいただきます

事前申込み

直接またははがき(必着)に、住所・氏名・電話番号・講座名を記入し、文化の森(〒505-0004 蜂屋町上蜂屋3299-1)へ
※電話・FAX・メールでの受け付けはしません
※申し込み多数の場合は抽選になります
※定員に余裕のある場合に限り、講座当日先着順に受け付けしますので事前にお問い合わせください

観光名勝 「日本ライン下り」割引優待

市民の皆さまの日ごろのご支援に感謝の意を込めて、日本ライン下りの乗船をご優待します。日本八景の一つ、四季折々の名勝木曾川の雄大な眺めを日本ライン下りでお楽しみください。
◇優待期間 平成22年11月30日(火)まで
◇料 金 大人 2,500円(通常3,400円) 小人 1,250円(通常1,700円)
※1枚につき10人まで有効
※詳細については、木曾川観光(0574・28・2727)へ



問 商工観光課 内線261

美濃加茂市民 日本ライン下り割引
◇有効期限 平成22年11月30日(火)まで
◇料 金 大人 2,500円 小人 1,250円

